

おかなみ

OKANAMI
vol.71
2024/7

（画像診断）と（医療安全）と（私）

副院長 放射線科部長 寺内 一真

堀裕子診療放射線技師が「放射線被ばく相談員」を取得
第33回日本創傷・オストミー・失禁管理学会に参加して
三重看護研究会学術集会に参加して

(画像診断)と(医療安全)と(私)

2020年より医療放射線安全管理委員会を立ち上げ、医療放射線安全管理者をさせて頂いています。これは医療法の改正に伴い、院内に設置が義務付けられている委員会で、医師、診療放射線技師、看護師、医事課、医療安全管理室の方々と連携をとり、患者様、医療者の放射線被ばくを管理し安全に検査を受けていただく目的で活動しています。これまで、被ばく線量管理ソフトの導入、過剰被ばくへの対応などをさせて頂きました。

2022年より院内に報告書管理委員会を立ち上げています。この委員会は主治医が画像診断、病理診断の報告書の確認できなかった場合に、主治医や患者様に連絡し、然るべき科に受診して頂き、その後の診断、治療につなげていく目的の組織です。某大学病院での肺癌のレポートの確認不足などの社会的問題を受けて、報告書管理体制加算という名目で保険収載されています。当初、私と診療放射線技師の松本氏(専任の報告書確認管理者:ほとんど彼に仕事をして頂いている)の2名で細々と活動していたのですが、徐々に当委員会の役割が拡大し、地域医療連携室、医事課、看護師などの方々と連携をとり、仕事をさせて頂いています。これまでの成果としては救急外来を受診した際、偶然発見された悪性腫瘍を手術治療に誘導させて頂いたり、主治医が指摘しづらかった虫垂炎を発見し、消化器内科を受診、治療を受けて頂いたりしています。

このように、医療安全との関わりがうっすらあったのですが、私自身どちらかと言えばあまり医療安全

副院長 放射線科部長 寺内 一真

に対して積極的に関わっていませんでした。そんな私が、本年4月より安全管理委員会の委員長をさせて頂くことになりました。昨秋、このお話を頂いた時、どちらかと言えばコミュニケーションが苦手な方の私にはこの様な大役は無理なのではと考えたのですが、好奇心もあり、引き受けさせて頂くことになりました。活動内容としては医療安全に関する方針の決定や医療安全パトロール、医療安全に関する教育などです。現在、私自身が医療安全性に関して初学者であり、教科書やインターネットなどのリソースを活用して勉強をさせて頂いています。新しいことの発見の連続ですが、意外と画像診断にも役立つことに気づきました。例えば、他の医療者が気づかないような部分を重点的に観察する必要性、医療ミス(画像診断で言えば見落とし)が多い場面はこのような時などです。院内の様々なトラブルに対応する必要があり、責任重大な役割を担うことになり、勉強すべきこと、把握すべきことが山積みの状態です。しかしながら、やりがいのある仕事だと感じており、患者様に提供する医療の質を上げるため多職種の方々と連携をとり積極的に活動していこうと思います。



報告書確認管理チーム

■ 堀裕子診療放射線技師が「放射線被ばく相談員」を取得

東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故以来、人々の「被ばく」に対する関心は高まっています。これまでも医療の現場においては、医療被ばくへの対応を行ってききましたが、医療のみならず広く放射線被ばく全般の相談に対応できる人材の必要性が高まっています。当院ではこのたび、堀技師が三重県内でもめずらしい日本診療放射線技師会認定「放射線被ばく相談員」資格を取得しました。

「子供が放射線検査を受けたけど、体に影響がないか心配」、「被ばくが心配で検査を受けることができない」など放射線被ばくに対して不安やお悩みのある方のご相談に応じます。



ご相談は予約制となります。ご希望の方は、患者サポートセンターまたは放射線部受付窓口までお気軽にご連絡ください。

第33回日本創傷・オストミー・失禁管理学会に参加して

この学会は、皮膚の損傷に対するスキンケア、人工肛門や人工膀胱の看護ケア、失禁の予防などについて、科学的根拠に基づいた管理方法を追求していく学術集会です。去る5月26日、海峽メッセ下関(山口県)にて開催され、ランチョンセミナーで発表の機会を頂きましたので、その内容と今後の展望についてお伝えします。

【保清ケアにおける新たな看護を創造する

～看護部長の立場から～

保清ケアは、清拭や入浴だけにとどまらず、排泄介助や衣類・寝具の交換など、多くの直接ケアが関連しています。新病院を設計するにあたり、「ケアを提供する側にも受ける側にも優しい構造」をポリシーに、排泄ケア用品のディスポ化(機器の設置)やテクノロジーの導入などを実現しました。いつの時代も看護職の役割は普遍的です。人員不足といった現代の社会問題に負けまい、新たな看護を創造していきたいと思えます。

看護部長 松島 由実

【保清のゆとりを目指して～温湯・フォーム・ワイプの比較～

看護業務が多忙化する中、従来の温湯による方法から、フォーム(泡)洗浄剤に変更した陰部清拭を取り入れることにより、時間やコストを削減することができ、看護ケアのゆとり創出につながりました。身体の保清は、患者さんの基本的欲求を満たす大切な看護業務です。今後も、患者さんの状態や看護の場面に応じて、看護職がゆとりを持ちながら最適な保清ケアが実践できるよう、さらなる追求を目指していきます。

看護部長 田中 奈緒子



三重看護研究会学術集会に参加して

外来看護師 副主任 山内 知子

5月25日に「人の尊厳を守る ありがたい姿でいられるような看護をめざして」というテーマで三重看護研究会が開催され、県内から約200名の看護職が集まりました。

私は一般演題発表で参加しました。約2年間、高齢者の在宅での服薬管理についての看護研究に取り組み、ようやく発表に至りました。

私は、訪問看護を受けている在宅療養者の服薬(薬を飲む)について、どのように関わるのが最適な支援かという研究に2年間取り組み、その成果を発表する機会を頂きました。看護研究は、看護師がどのように行動し、どのような結果になったかを明らかにすることで、看護を標準化し、看護行為の根拠とし、よりよい看護に繋げていくものです。

今後も患者さんの立場に立った良質な看護を提供していきたいと思えます。



新任医師紹介

福井 淑崇 医師 消化器内科
令和6年4月1日 採用

専門領域 / 肝臓・消化管悪性腫瘍の診断と治療
取得資格等 / テキーラマエストロ、チーズマエストロ

消化管、胆膵領域の一般・救急疾患はもちろん、これまで専門的に学んできた消化管・胆膵悪性腫瘍の診断と治療に関して、地域の中核病院の医師として積極的に診療させていただきます。

勝部 滉平 医師 消化器内科
令和6年4月1日 採用

4月に就任させて頂きました勝部滉平と申します。この地域に貢献できるよう微力ながら尽力いたします。何卒宜しくお願い致します。

高松 倫己 医師 泌尿器科
令和6年4月1日 採用

空手道武段

伊賀地域の医療に少しでも貢献できれば幸いです。

中西 昭登 医師 整形外科
令和6年4月1日 採用

専門領域 / 手の外科、マイクロサージャリー
取得資格等 / 整形外科専門医、手外科学会専門医・指導医

手の外科手術を得意としております。上肢の疾患や怪我でお困りの方はご相談下さい。

菰淵 萌 医師 整形外科
7月1日採用

退職 島 悦子 医師 内科 4月30日
藤井 恵可 医師 整形外科 6月30日

新入職員紹介

鈴木 名奈海 臨床検査技師
中央検査部

中央検査部に入职しました鈴木名奈海です。患者さんや職員の方に信頼してもらえよう、日々精進して参ります。よろしくお願致します。

細川 紗恵佳 診療放射線技師
放射線部

少しでもお役に立てるよう、努力します。

多田 直生 診療放射線技師
放射線部

伊賀市や名張市の皆様の生活をサポートすると同時に、初めて居住することになったこの地域での生活をしたいと思います。

奥 翔太郎 診療放射線技師
放射線部

自分が覚えるべき仕事内容をいち早く習得し、他職種にとって必要な存在となりたいです。

玉分 彦毅 臨床工学技士
CE部

地域医療に貢献していきたいです。よろしくお願致します。

澤樹 史弥 臨床工学技士
CE部

患者様に身体だけでなく心も満足してもらえよう、業務に励みます。

山本 実央 臨床工学技士
CE部

臨床工学技士として安心で安全な医療を提供します。

赤田 梨乃 看護師
5階西病棟

患者様一人ひとりに寄り添えるよう、精一杯頑張ります！よく観察し、新しい発見や学びを得て自分の成長に繋げたいです。

飯田 麻果 看護師
7階西病棟

大変なことも沢山あると思いますが、1日1日を大切に患者さんをたくさん笑顔にできるように日々学んでいきたいと思っています。

池村 翔 看護師
5階東病棟

何ことも積極的に取り組み、また、横、縦の繋がりを大切にしたい。

梅本 遥菜 看護師
5階東病棟

誰からも信頼される看護師を目指して頑張ります。

大石橋 妃菜 看護師
6階東病棟

地域の方との会話の時間を大切に、明るく前向きな性格を活かし、隣で支え安心してもらえるような看護師になりたいです。

北富 梨 看護師
5階西病棟

夢だった看護師になることができるとてもうれしいです。この1年間一生懸命学びながら患者様と向き合っていきたいです。

北富 愛子 看護師
5階東病棟

何事にも全力で頑張ります！！

北森 彩愛 看護師
7階東病棟

私は、患者様が満足し安全に療養生活を送れるよう、至誠・注意・満足の院是を意識することや日々勉強を行い看護師していきます。

木下 萌 看護師
6階東病棟

皆さんの負担を少しでも減らせることができるように全力で覚えて頑張っていきたいです。患者様にとって安心・安全・安楽に過ごせるよう支援していきたいです。

芝田 柚季 看護師
6階西病棟

患者様やご家族様、医療従事者の方々からの信頼の厚い看護師になりたいと思っています。たくさん知識や経験を積み、貢献できるように頑張りますので、よろしくお願致します。

鈴木 しづる 看護師
6階東病棟

私は体力や礼儀作法には自信があります。そのため、自ら先に挨拶などをしていったり、体力仕事でもあるため、積極的に行動していきたいと思っています。

多賀 悠佳 看護師
6階西病棟

積極的に学ぶ姿勢を忘れず、患者さんの心に寄り添ったケアを提供できるよう、一生懸命頑張ります。よろしくお願致します。

高山 裕子 看護師
ICU・ER

笑顔と感謝、謙虚な姿勢を忘れず、看護師として患者様を支えていけるよう一生懸命頑張りたいと思います。

6階西病棟

谷脇 桃果
看護師

思いやりの心と笑顔を大切に、患者様から信頼される看護師を目指して、精一杯頑張ります。

7階東病棟

中川 亜美
看護師

私は毎日笑顔で明るく元気に過ごすことを意識しています。看護を提供する身として細心の注意を払い、患者さんが安心し、満足してもらうような看護をこれから行っていきます。

5階西病棟

西塚 友貴
看護師

字ぶ姿勢を持って常に自分が成長していくことができるようにがんばります。色んなことにチャレンジしていきたいです。

7階西病棟

西山 歩希
看護師

社会人として、看護師としてもはじめてのことばかりで緊張していますが、先輩方の姿や助言を通して日々頑張っていきたいと思っています。

4階東病棟

花本 菜衣
看護師

笑顔で患者さんに寄り添い信頼のされる看護師になれるよう頑張ります。

6階東病棟

真下 月奈
看護師

患者さんやそのご家庭に、この看護師でよかったと思っていただけるような、立派な看護師を目指して頑張ります。

5階東病棟

松崎 千伶
看護師

患者や家族だけでなく、医療者にも信頼される看護師になれるよう、日々学びたくさんの人の関わりを大切にしていきたいです。

5階西病棟

水沼 萌花
看護師

患者様によりよい看護が提供できるように、毎日笑顔で患者様と向き合い頑張っていきたいと思っています！

介護老人保健施設 伊賀ゆめが丘

山出 美優
看護部

私の長所は、補聴できることなので、長所を生かしながら利用者に寄り添えるようにがんばりたいです。

手術室

吉岡 麻華
看護師

術中看護に必要な知識や技術を身につけ、患者さんがもつ手術への不安や緊張を少しでも軽減できるように頑張っていきたいです。

7階西病棟

吉野 瑞穂
看護師

この春、伊賀市に引越してきました。新しい生活、新しい病院、伊賀での暮らしを楽しみながら頑張っていきますので、よろしくお願ひします。

4階東病棟

永戸 舞
看護師

前職の回りハでの経験を活かして、その人らしく過ごすことができるよう多職種と連携し日々のケアや退院支援に努めています。

ICU・ER

川邊 梨花
看護師

引越してきたばかりで慣れないことも多いですが、1日でも早く仕事を覚え、戦場に貢献したいです。伊賀の人の温かさを日々感じています！

6階西病棟

大中 玲奈
看護師

住み慣れた地域で、自分らしい看護をみつけていきたいです。よろしくお願ひします。

リハビリテーション科

中村 希
作業療法士

地域のリハビリテーションに貢献できるように頑張ります。よろしくお願ひします。

リハビリテーション科

長谷川 竣也
作業療法士

患者様に親身になって寄り添えるようになります。

リハビリテーション科

山本 朱香音
作業療法士

患者様に楽しいと思っていただけるようなリハビリテーションが提供できるようにがんばります。

リハビリテーション科

内山 周
理学療法士

常に謙虚かつ真直なココロで、患者様に寄り添い、1人でも多く満足していただけるようなサービスを提供できるように頑張ります。

リハビリテーション科

甲斐 日向多
理学療法士

伊賀地区地域の皆様のお役に立てるように、向上心を持って頑張ります。

リハビリテーション科

富田 陸
理学療法士

地域に貢献できるように、初心を忘れず頑張ります。

リハビリテーション科

松谷 由夏
理学療法士

患者様一人ひとりと信頼関係を築き、よりよいリハビリを提供します。初心を忘れず頑張ります。

リハビリテーション科

松本 菜音
理学療法士

患者様やスタッフの皆様から信頼される理学療法士を目指し、より良いリハビリテーションを提供してけるよう精一杯努力していきますので、よろしくお願ひします。

リハビリテーション科

三好 悠
理学療法士

生まれ育ったこの地域に貢献できるように精一杯努めさせていただきます。

リハビリテーション科

森口 莉乃
理学療法士

安心できるリハビリテーションを提供し、伊賀地域を支えていきたいです。

リハビリテーション科

山本 真綾
理学療法士

地元の地域に貢献できるリハビリテーションを行ってまいります。

リハビリテーション科

山岡 雅史
作業療法士

地域医療に貢献出来るように頑張ります。

医事課

山田 遥香
事務員

地域医療を支える一員である自覚を持ち、常に初心を忘れず、日々の業務に取り組んでいけるよう精一杯頑張ります。よろしくお願ひします。

医事課

内田 翔太
事務員

精一杯頑張るのでもよろしくお願ひします。

医療福祉相談室

亀内 美侑
社会福祉士

患者様と家族様の不安を少しでも取り除き、安心して頂けるよう努めます。至らない点もあるかと思いますが、よろしくお願ひします。

医療福祉相談室

安本 圭吾
社会福祉士

岡波総合病院の職員として一人前になれるよう頑張ります。





タスクシフト・シェア活動について

衛生委員会 山岡 知史

2024年4月より医師の働き方改革法が施行されました。

当衛生委員会では、医師及び看護師の労働時間短縮に向けた取組みとして、医師・看護師以外の医療従事者で、タスクシフト（業務移管）/シェア（共同化）に取り組んでいます。

取組内容

- ・各職場の代表者が集まり、各職種担当者の業務内容について報告を行い多職種間で情報を共有しています。
- ・年度初めに各職種別の年間計画を作成。計画に沿って各職種内で業務を進行し、年度末に実績報告を委員会内で行ない、業務分担の取組成果の最終評価を行っています。
- ・患者様向け案内として、取組内容をデジタルサイネージ(電子掲示板)に掲示しています。



多職種間で情報を共有し、相互の意見交換を行い活動しています。



患者様向けの案内を掲示しています。



地域の「連携登録医」が検索できるようになりました

岡波総合病院では、地域の先生方との連携を密にし、効率的な医療の提供を目的とした「連携登録医制度」を実施しております。

比較的病状が安定された患者様につきましては、医療の役割分担を目的に**地域のかかりつけ医**の先生への紹介を推進しております。岡波総合病院とかかりつけ医の「主治医2人体制」で連携を強化してまいります。

かかりつけ医をお探しの方は、岡波総合病院「連携登録医」を下記QRコード及び当院ホームページより検索いただけます。



エントランスホール デジタルサイネージで検索できます。

医療の役割分担を目的に、岡波総合病院に連携登録を行っている医療機関が現在82あります。(令和6年6月現在)



「ギャラリーおかなみ」

当院では、来院される皆さんへの心癒される空間の提供を目的に、院内ギャラリーを設置しております。地域のみなさまより広く作品を募集しています。

- 展示場所 1階、2階外来ストリート
- 利用対象 個人、各種団体
- 展示作品 写真、絵画、書、俳句など壁に展示できるもの
(陶器などのオブジェは不可)
- 利用期間 8週間以内
- 利用料金 無料

お申し込みは、患者サポートセンターまで
(直通電話0595-21-3154)





おかなみ出前講座

お申し込み、お問い合わせは、岡波総合病院地域医療連携室(直通電話0595-21-3154)まで。

令和6年3月7日

中柘植きらく会様

テーマ

自宅でできる膝・腰の体操

講師

理学療法士 松石康平 岡田佳大



令和6年3月15日

七本木いこいサロン様

テーマ

病気は「治す」より「ならない」がいい!

講師

看護師 谷口育代



令和6年3月19日

山出老人クラブ蕉郷会
ほほえみ教室様

テーマ

食事が飲み込みにくくなってきたら

講師

言語聴覚士 田島敦子 管理栄養士 澤江真紀



令和6年3月19日

伊賀音楽療法研究会様

テーマ

認知症のはなし

講師

認知症看護認定看護師 城井田浩二



令和6年4月23日

大野木ゆうゆうクラブ
(ふれあいいきいきサロン)様

テーマ

少しでも若々しく脳の機能を保つために

講師

脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 東雲洋美



令和6年5月27日

伊賀音楽療法研究会様

テーマ

少しでも若々しく脳の機能を保つために

講師

脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 東雲洋美



社会医療法人 畿内会

岡波看護専門学校

楽しい体験から学ぶ授業

本校では「レクリエーション論」という科目があります。自己表現力・コミュニケーション能力・創意工夫する力の修得を目指し、また、看護に必要なチームワークや協調性・行動力を育むことをねらいとしています。

伊賀市レクリエーション協会から講師をお招きし、レクリエーション支援の基盤となるホスピタリティ(おもてなしをする気持ち)やコミュニケーション(相手と意思を通じ合わせる)について学びます。実際に学生自らレクリエーションを企画・実施し、学生は、楽しみながら取り組んでいます。レクリエーションの目的である「楽しむことは心を元気にする。」を体験から学ぶことができます。患者さんの心を元気にできる看護へつなげてほしいと思います。



レクリエーションを実施する様子

経済的に安心して学業に専念できます!

◇奨学金制度(岡波総合病院)◇
月額70,000円
(※畿内会グループへ勤務で奨学金の返還免除)

◇教育訓練給付金制度◇
(受講費用の一部が支給される)

社会人の方
大歓迎!

入学試験日のお知らせ

令和7年度入学試験

推薦・社会人入学試験	令和6年10月15日(火)
一般入学試験	令和6年11月26日(火)

本校の資料請求・校内見学など
お気軽にお問合せください。

HPIはこちら→



スマートフォンサイト